

2023年度 NAP(政策研修プログラムⅠ・Ⅱ・Ⅲ) 追加募集について

下記のとおり、NAPの追加募集をします。履修希望者は以下の要領にしたがって申し込みをしてください。

※ NAP志望レポート、面接(ZOOM)、成績(GPA)により選考した結果に基づき、自動的に履修登録されます。

過去にNAPの単位を修得済みでも他の国のNAP履修は可能です。また、政策研修プログラムⅢ(オンラインNAP)修得済みでも、同一国の政策研修プログラムⅡ(現地渡航NAP)に参加できる場合があります。下記に記載した個別相談会を活用し、事前に単位履修について相談、確認の上、是非応募を検討してください。

◆追加募集対象国および海外研修の日程

【夏NAP】2023年8月初旬～9月初旬(25日間程度)※日程は現地校との交渉後決定します

(夏休みの予定を全部空けておく必要あり)

台湾 [中国語] (政策研修プログラムA) 台南市@国立成功大学 (数名～10数名)

韓国 [韓国朝鮮語] (政策研修プログラムC) 大田広域市@韓南大学 (数名～10数名)

フィリピン [英語/フィリピン語] (政策研修プログラムD) ケソン市@アテネオ・デ・マニラ大学 (数名)

【春NAP】2024年2月中旬～3月中旬(25日間程度)※日程は現地校との交渉後決定します

(2月中旬から3月中旬の予定を全て空けておく必要あり)

ベトナム [英語/ベトナム語] (政策研修プログラムF) ハノイ市@タンロン技術学院 (数名～10数名程度)

マレーシア [英語/マレー語] (政策研修プログラムG) ペナン市@マレーシア科学大学 (数名～10数名程度)

※履修希望者が最少催行人数に満たない場合には、実施されない場合があります。最少催行人数は国により異なります。

詳細は協定校に確認中です(最小催行人数に加え、社会情勢やプログラム費用が高額になる場合にも不開講となる場合があります)

◆募集対象: 全学部1・2・3年次生

◆追加登録申込【申込期間】2022年12月19日(月)～2023年1月9日(月) 16:00(期限厳守)

1. PORTAアンケートに回答して申し込む

1. 夏NAPと春NAPのどちらかのみ履修希望か、夏NAPと春NAP両方(2回)希望か選択する。
2. 希望する研修先を夏NAPと春NAP合わせて3つまで選び、希望国を回答する。
3. [全員必須回答] 面接についての「確認事項」をよく読んで、回答、送信して終了。

2. 志望レポートの提出 テーマ:「NAPを通して学びたいこと、自分がNAPに貢献できること」

★PORTAにて「レポート様式」と「面接日程調査票」を添付して配付します。

・レポート様式をダウンロードして直接入力する。(A4サイズ片面1枚)

・「面接日程調査票」には面接期間中の授業日時等を入力する。

・作成後、「PDF形式」に変換し、オンラインストレージサービス(Proself)受取フォルダにアップロードする。

※提出時、レポート・面接日程調査票に付ける「ファイル名」および、「提出先フォルダのアドレス」と「パスワード」については上記PORTAにてお知らせします。

【提出締切】1月9日(月) ※期限厳守! 問合せ先:総合政策学部事務室:sogo-jimu@nanzan-u.ac.jp

◆面接(ZOOM、5分程度)

・原則として、第1希望のNAPでのみ面接を実施します。

・第2希望以下に選んだNAPが最大定員を超えた場合は、そのNAPの選考対象外となります。

【面接日程発表】1月13日(金)午後 PORTA(事務からの連絡)にて発表

【面接期間】1月16日(月)～1月20日(金) ※注意:昼休み時間を含む

※面接を担当する先生方のご都合により、日程が多少変更になる可能性もあります。

・面接期間は、5限までの時間帯(昼休みを含む)について授業以外の予定を空けておいてください。

・授業以外の理由による面接日の変更は認められません。

・面接を欠席した場合は全ての NAPの選考対象外とします。

◆選考結果発表：1月24日(火) 午後 PORTA(事務からの連絡)にて発表

「政策研修プログラムⅠ・Ⅱ・Ⅲ(A～G)」(通称 NAP: Nanzan Asia Program)について

1. 概要

・政策研修プログラムⅠ(1単位):事前指導(夏 NAP(2Q)／春 NAP(4Q) 金曜日5限)

NAP 経験者による成果発表、派遣国に関する基礎知識・調査方法のレクチャー、「COIL 型教育」を活用した現地チューターとの議論、南山大学在籍の派遣国からの留学生との議論、研究テーマ決定、アンケート調査票・ヒアリング調査票の作成、アンケートやヒアリングの事前実施、現地研修のためのガイダンス

・政策研修プログラムⅡ(4単位):現地研修(25日間程度):語学学習(南山生のみ*のクラス編成)+文化体験・フィールドトリップ+現地調査+現地の学生チューターによる語学学習・研修サポート+帰国後報告会(プレゼンテーション)

*韓国 NAP を除く。詳細は以下の総合政策学科のページ(海外研修)を参照のこと:

<https://www.nanzan-u.ac.jp/Dept/pp/top.html>

・政策研修プログラムⅢ(1単位):現地実施が不可能な場合のオンライン代替プログラム(4日間の集中講義):語学学習、調査、現地チューターとの議論、調査結果の発表および議論

注1:履修年次:夏 NAP:2～4年、春 NAP:1～3年 ※他学部生の履修も歓迎します。希望者が最大定員を超えた NAP では総合政策学部生が優先されます。

注2:政策研修プログラムⅢはⅠが開講され、Ⅱが不開講になった場合にのみ開講。ⅡがⅢに変更になった場合はⅡの履修者は全員Ⅲに自動的に履修登録が変更されます。

注3:2022年度はⅡは不開講、Ⅲ(オンライン)を開講

注4:コロナウイルスの流行状況などによりⅡを開講できない場合は、2023年度もⅢを開講する可能性があります。

注5:過去に NAP の授業を履修した場合も、別の国を希望する場合は履修可能です。また、過去にオンライン受講(政策研修プログラムⅢ)した際と同一国の渡航(政策研修プログラムⅡ)への参加を希望する場合は、個別相談会(以下の6.『追加募集に関する個別相談会』を参照のこと)なども活用し事前に履修が可能かを確認してください。

2. 政策研修プログラムⅡの実習費(渡航費、授業料、宿舍費、現地フィールドトリップ費などを含む)

概算費用:35～50万円(参加人数や為替レート、燃油サーチャージ、宿舍手配状況等により費用が変動する可能性があります)

・パスポート取得費用、ビザ申請費用、旅行傷害保険料、現地での食費、宿舍での光熱費(大学寮を使用の場合)は各自負担。

・参加人数や燃油サーチャージ等によって変動します。

*1 支払方法:夏 NAP は6月、春 NAP は12月に JTB の指定口座に振り込み。

*2 授業開始後に申込金(5万円、実習費の一部に充当)の支払いが必要です。

3. 政策研修プログラムⅢ(オンラインプログラム)の日程

4日間(集中講義):政策研修プログラムⅡの実施予定期間のうちの4日間。現地校との日程調整後に決定されます。

4. 政策研修プログラムⅢ(オンラインプログラム)の費用(2022年度夏 NAP 実績)

台湾:32,000円、フィリピン:13,000円

※【支払い方法】夏 NAP は6月頃、春 NAP は12月頃、指定口座に振り込み

5. 履修上の注意(重要)

現地校側の理由で政策研修プログラムが実施できない場合、あるいは履修者数が最少人数に満たない場合、当該国の政策研修プログラムは不開講となります。以上の場合に加えて、面接の結果不合格となった場合、第2、第3志

望の研修国での履修となります。個人的理由による履修中止はできません(他参加者のプログラム参加費用に影響するため)。また、コロナウイルスの流行状況などによりⅡを開講できない場合、自動的にⅢに履修変更となりますが、その場合も履修中止はできません。

6. 『追加募集に関する個別相談会』

日時：12月21日(水) 12:50~13:30

場所：Q103

担当：NAPコーディネーター鶴見哲也

※以下の学生の参加を歓迎します

1. 今年度9月実施のNAPガイダンスに参加していない学生
2. 今年度9月実施のNAPガイダンスに参加したが相談したいことがある学生
3. 2021年度あるいは2022年度のオンラインNAPで単位習得済みであるが、同一国の現地渡航のNAPへの参加に興味がある学生